

福島特定原子力施設地域振興交付金により造成した基金一覧(平成29年3月31日現在)

1 基金事業団体の名称 福島県

2 造成した基金

番号	基金の名称	基金残高	交付金相当額	基金事業の概要	基金事業を終了する時期	基金事業の目標
	福島特定原子力施設 振興基金	4,224,917,539	4,256,639,213			
1	県有施設維持補修事業	1,913,984,963	1,913,869,177	県有施設(文化教育施設、社会福祉施設等)に係る維持補修を行う。	—	県有施設の維持補修を行うことにより、安定した県民サービスの提供を行う。
2	みらいを創る市町村事業	1,154,659,394	1,154,599,000	市町村が行う施設整備事業に対する補助に要する経費の補助を行う。	平成33年度(予定)	避難地域の復興と相双地域の活性化を図る。
3	農業短期大学校革新 緊急対策事業	42,890,128	42,890,128	園芸用ハウス等の研修施設の改修、整備を行う。	平成32年度(予定)	強い営農意欲と経営感覚を身に付けた卒業生の輩出と就農率の向上を図る。
4	県立学校施設改修事業	514,424,677	514,398,560	県立学校施設に係る昇降機、体育施設等の改修を行う。	平成33年度(予定)	改修を行うことにより安全な教育環境の整備を図る。
5	小高商業・小高工業高等学校統合整備事業	205,402,272	205,348,348	県立小高商業高等学校、県立小高工業高等学校の統合に係る実習棟、備品の整備を行う。	平成32年度(予定)	福島・国際研究産業都市(イノベーション・コースト)構想に関わる人材育成環境の整備を図る。
6	自然の家アスレチック 更新事業	3,556,105	35,534,000	会津自然の家、郡山自然の家、いわき海浜自然の家に係るアスレチックの更新工事を行う。	平成32年度(予定)	安全な屋外活動の場を提供するとともに、子供たちの運動不足解消を図る。
7	緊急現道対策事業	250,000,000	250,000,000	原発事故に起因する復興事業の本格化に伴い、大型車の交通量が増加している県道の補修工事を行う。	平成33年度(予定)	避難住民や復興事業従事者の交通安全環境の確保を図る。
8	県道福島空港西線耐 震化事業	140,000,000	140,000,000	県道福島空港西線の福島空港地下道ボックスの滑走路部及び誘導路部の耐震補強工事を行う。	平成33年度(予定)	大規模災害時の航空機による支援物資の受入等の拠点として県内外に輸送する広域防災の拠点となる際、交通ルートの確保を図る。